

第19回
いわて

きららアート コレクション巡回展 inみやぎ 吉岡



第18回きららアート・コレクション きらら大賞「無題」武蔵諒 (ルンビニー苑)

2016
4月1日(金)～
7月10日(日)



にしびりかの美術食宮

〒981-3621 宮城県黒川郡大和町吉岡字館下47
特定非営利活動法人黒川こころの応援団 内
022-347-0028 mobile:070-5011-0028(小野田)
info@nisipirica.com URL:http://m-kissa.com
http://www.facebook.com/nisipirica/

11:00～17:30
入館無料 木曜休館

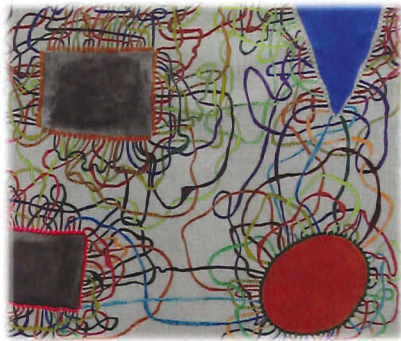


6月11日
14:00～16:00

村井資の
「私とアウト
サイダーアート」

参加無料
にしびりかの美術館内





1997年 それは始まった!!

19年前に東北岩手に誕生した『いわて・きららアート・コレクション』
「きらら」という言葉は、宮沢賢治の精神や糸賀一雄の「この子らを世の光に」
の精神に通じるものがある。そして何より明るいイメージや心地よい言葉の
響きが、彼らの伸び伸びとした個性的な作品の魅力を伝えてくれる！
ということで、岩手県各方面の人たちの熱い思いの中で選ばれたという。

2010年 それは世界に飛び立った!!

2010年から2011年にかけてパリで大きな話題となり12万人が足を運んだ
「アール・ブリュット・ジャポネ」展に、きららが育んだ岩手の作家から9
人が選ばれて海を渡った。それは全国でも際立った選ばれ方の一つだった。

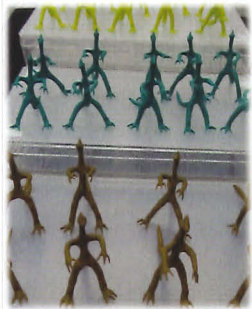
2011年スペシャルセレクション開催 村井資が語る

私事で恐縮だが、私が初めて就職した年度に第1回きららアート・コレク
ションが始まった。なので、「きらら」と私は、同期の桜なのである。初めて
観に行ったのは第2回。そして第3回のコレクションに初めて自分がサポー
トした作品を送り出した。スタッフの頭数に入れられたのは第4～5回ころ
であったと空ろに覚えている。

その頃には全く想像もしていなかったことが次々に起こって今日に至って
いる。挙げたらきりが無いほどあって、その中には先般の大震災や、今回の
展覧会も含まれている。作り手たちのエネルギー、サポーターの慧眼、そし
て観てくださる方々の愛情が紡いできた歴史に心が震える。

この展覧会が行なわれている今も、岩手県のどこかで、あるいは東北のどこかで、まだ誰にも見出されない、
得体のしれないモノづくりをしている人間がいて、施設の職員や家族に嫌な顔をされながらも、気にすることも
なく何かを描いたり作ったりしているに違いない。

その誰かにまた巡りあえればと思っている。そして、その驚きと感動を、きららを愛でてくださる方々とまた
分かち合いたい。(きららアート・スペシャルセレクション編集後記 2011 村井資 今回6/11にゲストトーク)



写真：
第18回
いわて・
きららアート・
コレクション
より

特別企画1：トークイベント「村井資の『私とアウトサイダーアート』」6/11 14:00～16:00

特別企画2：第17回&第18回いわて・きららアートコレクション 映像紹介 随時(お声がけください)

nisipirica 附属展示室 「にじびいかの美術館」 11:00～17:30 木曜休館 入館無料 喫茶(月15:30)

〒981-3621 宮城県黒川郡大和町吉岡字館下4-7 特定非営利活動法人黒川こころの応援団(担当小野田)
tel:070-5011-0028 info@m-kissa.com http://m-kissa.com http://www.facebook.com/nisipirica/

吉岡近隣のオススメ飲食店

森の隠れ家 モカモアコーヒー

<http://mochamorecoffee.web.fc2.com/>

自家焙煎の優しい味と香り的人气咖啡店 豆売も

大和町宮床字松倉沢77(吉岡からちょっと離れますが…)



農家絶品蕎麦屋 晴れたらいいね

ここだけの天ぷら 美味しい蕎麦 限定20食!

022-345-3360 電話予約、電話確認!!

大和町落合松和道中道36(分かりにくいので調べてから行きましょう)

